

平成26年度 十三干潟 (公社)大阪自然環境保全協会 (淀川自然観察会) 担当

(参加者：代表者を含むスタッフ7名、一般参加者62名、講師1名)

6月1日 13時30分～15時30分実施

【調査地点の様子】



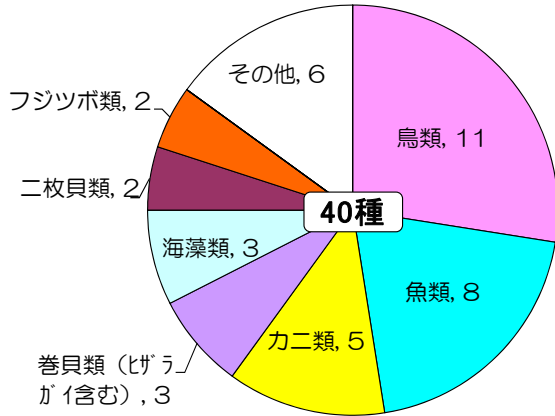
調査の様子



カワグチツボ

【見つかった生き物】

●全ての種



注1：数字は種数を示しています。  
 注2：種まで同定されたもののみ種数に計数しています。

※調査シートのリスト掲載種以外の種の確認は団体により任意です。

※見つかった種の一覧は「全地点・全期間の生き物データリストを見る」をご確認ください。

●調査シートのリスト掲載種

分類群	和名
海藻類	緑藻類
貝類	巻き貝類
	二枚貝類
フジツボ類	ドロフジツボ
	ヨーロッパフジツボ
ヤドカリ類	ユビナガホンヤドカリ
カニ類	アシハラガニ
	クロベンケイガニ
	ケフサイソガニ
	ヤマトオサガニ
その他	多毛類
	ヨコエビ類

※調査シートのリスト掲載種のうち、今回の調査で見つかった生き物を示しています。

【参加者の感想】

- 自分に知識や目的意識が足りないため、専門の方（スタッフ）がいて同定等がないと遊び気分になってしまい、調査に役立っているのか少し疑問。
- 干潟の重要さを感じる。これから将来、コンクリート護岸が少しでも減って、大阪湾が改善されていく事を願う。